



WEEKLY REPORT YAIZU ROTARY CLUB



50年をみんなで見よう!!

(焼津ロータリークラブ会長テーマ)

会 長 : 倉 嶋 伸 康	幹 事 : 岡 村 延 昌	例会日 / 毎週木曜日 12:30~13:30 毎月最終木曜日 18:00~19:00(11月~3月除)
会長エレクト: 松 村 友 吉	副幹事: 小野田 孝美	例会場 / 焼津鯉節会館 2 階ホール TEL 629-4850
		事務所 / 焼津市焼津 5 丁目 16-16 TEL 629-4850 FAX 628-7669

第 2448 回例会 No 3 2010~2011 7 月 15 日 会報担当 浅原 博

卓話『 役員、理事、委員長就任挨拶 』

◆ 司会者 幹事 岡 村 延 昌 君

◆ 点 鐘 会長 倉 嶋 伸 康 君

ROTARY-SONG

「 我等の生業 」

「 夏のおもい出 」

SONG-LEADER 鈴 木 啓 央 君

◆ G U E S T

焼津南ロータリークラブ

会長 蒔 田 政 明 君

幹事 小 梁 政 義 君

◆ 会長挨拶 会長 倉 嶋 伸 康 君

本日は、焼津南ロータリークラブの蒔田会長、小梁幹事に表敬訪問していただきました。後程ご挨拶いただきます。

昨日、先週の例会で世界平和女性連合の影近さんから出席依頼がありました講演会に出席してまいりました。女性が 150 人位集まった中で来賓扱いされて大変緊張しましたが、内容は、イスラエルの元司法副長官のジュデス・カープ女史による講演会でした。私たちは、イスラエルについては余り馴染みがありませんが、四国位の面積に埼玉県の人口に匹敵する 700 万人が住んでいる国で、建国は 1948 年です。まだ、60 年の歴史しかない国ですが、ご存知の通り、ユダヤ人の国です。パレスチナ人と今でも戦争状態にある国なんです、イスラエルには『ホロコースト』と呼ばれているナチスによるユダヤ人大虐殺というトラウマ現在も続いており、パレスチナとの戦争に負ければ再びホロコーストが起ると、いつも国民が不

安を抱いている国で、いつ、殺されるかわからないという不安と恐怖にいつも怯えており、建国 60 年を過ぎても安住の地とはいえない状態だそうです。そのため、今の日本では考えられない事ですが、人権より安全保障が最優先され、国民は、人権を犠牲にして政府に大きな権利を与えており、イスラエルの民主主義にとっては大変危険な状態にあるそうです。大多数のイスラエル人は、平和を求めているのはイスラエル人であり、アラブ人は国を壊す存在だと思っているそうです。パレスチナ人に対する恐れや憎悪や復讐心は、中東に関する新聞記事だけでは理解できない、平和ボケしたわれわれ日本人には考えられない事です。そんな中で、彼女は、パレスチナに 1 人で乗りこんでいって相互理解、和解のための女性の草の根運動を展開しており、世界平和女性連合が全面的に支援をしているという事で昨日の講演会が開催されたということだそうです。イスラエルとパレスチナが、共に安住の地になるように、『1 人ひとりの人間が何をなすべきか、私たちに出来る事は何か』を訴えていくという 75 歳の女性に感動し、日本は平和だなどつくづく考えさせられた講演でした。新聞記事でしか知ることのできない中東問題ですが、イスラエル、パレスチナお互いの不信感が払拭され和解しなければ、中東和平は訪れないわけですので彼女の活躍を期待したいと思います。

◆ 焼津南ロータリークラブ会長挨拶

蒔 田 政 明 君



焼津南ロータリークラブの今年度を仰せつかりました、蒔田と幹事の小梁でございます。この7月に新しい年度を迎えましたので、新年度の挨拶に伺わせて頂きました。よろしくお願いいたします。

今年、焼津クラブにおかれましては50年の記念すべき年を迎えられますこと、誠にありがとうございます。倉嶋会長からは、その記念行事が来年4月に予定されているように伺っております。30周年のときの「今、潮騒のまちへ・・・」という音楽も素晴らしいし、企画そのものがすごいものだったと思います。50周年ともなれば、どんなことが計画されているのか、楽しみにしているところです。私どもは、親クラブのお祝い事ですので、要請頂ければ微力ながらお手伝いをさせて頂く所存であります。その折には、気軽に声をかけて頂ければ幸いと存じます。ついでに申し上げますが、私共の南クラブも今年で35年になります。親クラブの50周年が引き立つように（と言うのはウソですが）出来るだけ密やかに、そして格調高く35周年を祝うようにしたいと思っております。

何分にもふつつかな会長と幹事です。どこまで親クラブのお役に立てるかわかりませんが、一生懸命取り組みたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

◆ 幹事報告 幹事 岡村延昌君

- ① 焼津市「教育相談センターだより」夏号が参っておりますので回覧します。
- ② 近隣クラブの例会変更通知が参っておりますので回覧します。
- ③ 本日は、各委員長より就任挨拶を頂きますが、1～2分程度でお願いします。尚、本日欠席されている委員長の挨拶文はHP上にてご確認頂くようお願いします。
- ④ 次回例会は、ガバナー補佐出席のクラブフォーラムですのでネクタイ着用にてお願いします。尚、例会に先立ちまして11時30

分よりガバナー補佐、会長、幹事、会長エレクト、副幹事、地区研修リーダーによる事前打ち合わせがありますのでお忘れなきようお願いします。

◆ 出席報告

	会員数	出席数	出席率	7月1日 M-UP	確定 出席率
7月15日	54 (50)	39名	78.0%	0名	86.27%

◆ 委員会報告

○親睦活動委員会 深沢英雄君

7月29日の納涼家族例会のお知らせです。多くの方に出席の返事を頂いておりますが、同伴者が現在6名にとどまっています。昨年同様、多くのご婦人方に参加をして頂きたいので、よろしくお願いいたします。

◆ 会員のお喜び

親睦活動委員会 森本達二君

○本人誕生祝

増田欣平君 S15.07.17 (古希)

増田一郎君 S23.07.17

○入会記念日

中野弘道君 H15.07.17



古希祝い記念品贈呈
増田欣平君



誕生祝い記念品贈呈

◆ 役員、理事、委員長就任挨拶

○ロータリー財団委員会 多々良浩吉君



ロータリー財団は、国際ロータリーの慈善部門でロー

タリアンと支援者による自発的な寄付のみに支えられています。要するにロータリー財団では奉仕活動と資金調達活動が車の両輪でどちらが欠けても前に進まないということです。ロータリー財団委員会の役割は主として以下4項目に分かれます。

- 1) 財団寄付地区目標である一人100ドルとベネファクター(1,000ドルの寄付者)を一名以上願う
- 2) 財団の諸プログラムの推進とポールハリスフェローの勧誘に努力する
- 3) 財団奨学生の派遣に努力する
- 4) 財団の活動を広く知っていただく

○職業奉仕委員会 山中一成君



ロータリーの根幹が「職業奉仕」にあることを意味し、「職業奉仕」を実践している人達の集まりがロータリークラブです。これこそがほかの奉仕団体にない、ロータリーの特徴です。「職業奉仕」とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想の実践をロータリーが培い、支援する方法である。

- (1) 早朝移動例会(座禅)
8月5日(木) 卓善院 決定
- (2) 優良企業訪問移動例会
11月(株)ニッセー 予定
- (3) 毎月第一例会に四つのテストを唱和する
 1. 真実かどうか
 2. 皆に公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. 皆のためになるかどうか

私が過去を調べましたら、平成11年(1999~2000年度)私が会長の時、原崎雅志君が職業奉仕委員長で8月5日(木)座禅例会毎月第一例会に「四つのテスト」を唱和する。でしたが、唱和した記憶がありません。

・職業奉仕委員会(2009-2010年度 地区協議会)
2010-2011年度 職業奉仕活動報告
職業奉仕月間を中心とした本年度の職業奉仕活動を、2010年11月末日までにガバナー事務局へ報告をする。

提供いただいた情報を地区で整理し、ガバナー月信・ホームページ等に掲載し次年度に各クラブの計画、立案の参考とさせていただきます。

・職場訪問先の情報提供

直近5年間に実施した職場訪問先の情報を2010年11月末日までに分区へ提供願います。分区で情報を整理して、分区内の各クラブへフィードバックし、職場訪問計画時に活用できるようにします。

○国際奉仕委員会 増田欣平君



本年初の主要事業としては、継続事業である。中央アフリカのルワンダとミャンマーへの支援を続行いたします。まず、ルワンダへの支援として世界平和女性連合に協力して、ニューホープ技術専門学校へ教材費を支援いたします。次に、ミャンマーへの里子支援を現在の14名を倍増したいと思っています。また、日中友好協会、ホバート友好協会への協力も続行いたします。皆様の御協力をお願いします。

○50周年実行委員会 橋本喜史君



事業計画として、実行委員会の中に

- ①式典、記念例会担当
- ②記念事業担当
- ③記念誌担当
- ④会計担当

の4部門を設置し、大石訓永代行のもと事業計画に添いながら実行に向けて鋭意努力をしておる次第です。倉嶋年度を迎え、焼津ロータリークラブ半世紀の歴史50年を思い出に残る有意義な50周年として、会員皆様方の絶大なご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。私の挨拶といたします。

○副幹事 小野田孝美君



最近日々が過ぎるごとにプレッシャーを感じ始めた今日この頃です。ロータリークラブの活動でわからないことが多いのですが、諸先輩方にお聞きし、勉強させていただきたいと思っています。長期間となりますので、自分自身の健康管理には気をつけ、皆様のご迷惑とならぬよう職務を全うしたいと考えています。どうかいろいろなことを教えてください。宜しくお願い致します。

○会員選考委員会 鈴木梅二郎君



会員選考委員会の鈴木です。当委員会の委員長は、この数年は職業分類委員会の委員長さんが兼任していたのですが、新年度はそれぞれに委員長を置くことにするから受けるようにという話をいただきました。その時は、1人が2人になるのだからと割合気軽に受けてしまったのですが、後になって人を選考するというのは、これは非常に重いことだと心配になって、クラブの細則を久し振りに開いて見てみました。そうしたら、推薦された人物について、人格そして職業上および社会的な地位、並びに一般的適格性の見地から調査してそれを理事会に報告するのが役目のようですので、少し安心したところではありますが、それでもなかなか難しいなと思っております。幸い副委員長が、私なんかよりよっぽど世間が広い近藤長平さんですので、意見をいただきながら、そして皆様のご協力をいただきながら委員長をすすめてまいりたいと考えております。一年よろしく申し上げます。

○職業分類委員会 福与晃市郎君



副委員長 久野匠一君

委員 松下章二郎君

1) 細則に従って候補者の適切な審査と分類をスムーズに行う

2) 地域社会に適した職業分類を行い、充填・未充填の職業分類表を作成する

年度初めての分類一覧表はクラブ計画書の中に載せてあります。今後、新会員が選ばれたり退会者が出たり職種がかわったりした場合、それに応じて改正してまいります。

- ・ 現在会員数 54 名
- ・ 職業分類 63 名
- ・ 内充填 44 名
- ・ 未充填 19 名

○出席委員会 鈴木通元君



最近の出席率を見ますと、欠席者の比率が 10%～15%を推移しております。この欠席率をいかに改善するか問題である。同好会活動が今以上に活発化すれば、例会時においての共通の話題が増え、楽しい例会になり、率先して例会に行こうと思える様になると思います。尚、業務の関係により例会に出席したくても、やむなく欠席をしなければならない場合もあるかと思いますが、無断欠席だけはないようにして頂きたい。食を無駄にすることはロータリアンとして問題である。

○親睦活動委員会 大石鉄郎君



今年度は思い切り愉楽しめる親睦活動をしたいと思っています。皆さん、タクシー代をたくさん使ってください。

○プログラム委員会 水野康男君



初めてプログラム委員会を担当することになりました。何も分かりませんが、諸先輩方にご協力をお願いし何とか職務をまっとうしたいと思います。まずは、9月9日の担当記念移動例会を成功させたいと思いますので、是非とも全員参加をお願いいたします。そして、プログラムの一番の難題であります卓話者の選考であります。全員の方にご紹介の協力をお願いいたします。また、予算の関係で会員卓話を多くする様言われておりますので、皆様には無理を言いますが快くお受けいただきたく、せつにお願いする次第でございます。

○スマイル委員会 大井基明君



今年度、スマイル委員会の委員長を仰せつかりました大井です。よろしくお願い致します。入会させていただいて以来、といっても2年ですがスマイル委員会に席を置いております。「スマイル」「笑顔」がなかなか難しく日頃の生活が少なからず影響していると感じております。積極的に進んで笑顔を作って、元気良く、出来るだけ大きな声ではっきりと挨拶をすることが「スマイル」の出発点だと自分に言い聞かせ実践をし

ていくつもりです。幸運にも副委員長に森本達二君、委員に芝崎良人君、田代晴道君を配していただき、心強く頼もしく一緒にやれることを感謝して進めてまいります。50周年を祝う年度でもあり、「お喜び」もさぞかし多くなるものと期待を込めて目標額は、1,000千円としました。会長のクラブ運営方針に従い、幹事をはじめSAAや関連委員会と密接な連携を保ち、スマイル活動を通じてロータリー活動が楽しいと思える1年とできたら素晴らしいと思います。皆様からの「情報提供」と「ご協力」を心からお願い致します。

○ソングリーダー委員会 鈴木啓央君



本年度ソングリーダーを務めさせていただきます、鈴木です。今年は50周年という大きな節目の年であることを念頭に、多々良副委員長と例会の更なる充実を図ると共に、より楽しいものとなるよう努めていきたいと思っています。皆様のご協力よろしくお願いします。

○会報委員会 浅原博君



今年度より、会報をクラブのホームページに掲載するようになりました。新しいシステムで会員の皆様も、戸惑うかもしれませんが御活用いただきたいと思います。尚、システムは新しい形としてスタート致しますが、会報はクラブの歴史であることを十分に認識し、一報一報を丁寧に作成したいと思います。御協力をよろしくお願い致します。

○雑誌委員会 秋山和幸君



ロータリーの友を読むことは、ロータリアンとしての日々の生活を送るための、大変有意義な道しるべとなります。多くの会員が少しでも多くの記事をお読みいただけるように、いろいろな機会に記事の紹介をしていきたいと思ひます。

○幹事 岡村延昌君



一年前に副幹事を軽い気持ちで受けてしまいましたが、その時点では 50 周年の事は何も考えておらず、今になってみれば認識不足を後悔しております。私は、榎田会長、倉嶋幹事の年度に入会を致しました。その年度はロータリー100 周年の年度でもありました。今年度は焼津ロータリークラブが 50 周年を迎えます。その年度に倉嶋会長の幹事をお受けして、何か巡り合わせを感じます。何にしても、50 周年を皆様のお力をおかりして成功させるよう努力したいと思ひます。

○会員増強委員会 久保田好一君

会員増強委員会になったのは、3 年前に一度やっていますので 2 度目の委員長となります。先日、地区の会員増強委員会セミナーに参加いたしました。地区はもとより、各ロータリークラブにおいても会員増強には苦勞されているようでした。会員増強をするのは勿論ですが、この様な経済状況ではその前に退会防止を先にしなければならぬと云う声も多数ありました。そんな中の会員増強をすると云う事は大変厳しいと思ひますが、皆様からの情報も頂き、一人でも多くの会員増強を目指して頑張ってまいりますので、ご協力をお願い致します。

○米山委員会 榎田堯君

4 年振りに復歸、倉嶋会長より米山委員長の指名を受けた。4 月に浜松での地区協議会の分科会に義務出席して再確認して来た。米山記念奨学事業は、2008 年度でも年間の奨学生採用数はおよそ 800 人、事業費は 14.4 億円と、国内では民間最大の奨学事業だ。当クラブでは、「寄付金として一人 12,000 円年会費と同時に納入していただく」ことで地区の目標を果たすことになっているが、これに止まらず、米山月間（10 月）

を中心に「DVD シリーズ」や「豆辞典」等を活用して理解を促進させたい。また、地区協と連携をとり、次年度以降の世話クラブやカウンセラーも検討していく。

○地区クラブ研修リーダー 一新設—

これも倉嶋会長から突然指名をされたが、まず設定されたセミナーに出席して、職務を理解して対応していく。そして、クラブの長期計画の導入が求められているので、地区協の指導のもと、活動の現状を把握、何を求め具体的にどのように行うか検討し話合っていく。

○社会奉仕委員会 大石博之君

今年度は、毎年の継続事業と新たに長期計画で実施する事業とで活動する予定です。継続事業につきましては、メインとなります市民ふれあい広場への参加、これはすでに日程も決まっております 10 月 17 日（日）ということです。当クラブもバザーを出しますので、バザーへの出品及び当日の販売と御協力をお願いします。例年行っている清掃活動も近くなったら御通知をいたします。

そのほか、小川中のほたる、交通安全自転車の安全乗り指導会、530 運動に支援を行います。新たに長期計画事業で、焼津神社のほたるの育成に協力する予定であります。3 年計画程度でほたるがそだって飛んでくれると良いのですが、鈴木宮司の話ですと、ほたるの育成が可能かどうか調査しているところだそうで、その結果によっては違う計画になるかもしれませんが、いずれにしても協力態勢を取ってゆこうと考えております。どの事業にいたしましても、皆様の御協力が必要なものです。御協力を宜しくお願いします。

○新世代委員会 村松孝保君

本年度新世代委員会を務めさせていただきます。委員会の活動としては従来の活動に加え、創立 50 周年記念事業の活動をさせていただきます。記念事業に関しましては、予定者の段階から計画を行い、すでに 7 月 1 日より具体的に活動しております。事業内容としては、20 年前に制作された「今 潮騒のまちへ」の普及活動、校長会とのコラボレーションによる「善行賞」の実施を行います。50 周年記念事業につきましては、当委員会だけでは到底成功させることができません。メンバー皆様方のお力・お知恵を頂き行っていきたいと考えております。ご協力の程宜しくお願い致します。